



森上 晋平

質問 AIを活用した バスの導入は

【答弁】
導入の可否を検討すること
を約束する

【問】 AIを活用したオンデマンド交通についてどう考えているのか。

【答】 運転手不足が解消されない限り現時点での導入は難しい。

【問】 AIを活用したオンデマンド交通の導入は令和2年度市政運営の指針の安全・安心・快適を実現するには極めて有効な手段であると考え。県ではMaaS（マース）というサービスに取り組んでいるが市としての考えは。

【答】 マースは確かに有効な手段と認識している。実証実験結果を注視

していきたい。
AIを活用したオンデマンド交通はすぐの導入は難しいが、検討すべき施策であると認識している。導入の可否について検討することを約束する。

【その他の質問】
・テレワーク（柔軟な勤務形態）普及に向けた取り組みについて
・EBPM（科学的根拠に基づく政策立案）の取り組みについて
・データを用いた国民健康保険事業改革の取り組みについて



移動手段を持たない高齢者の移動が容易になるとされる



戸田 進一

質問 大規模校解消の 取り組みを早急に

【答弁】
提言重く受け止め
慎重に急いで協議する

【問】 竹尾緑地に中学校を新設し小中一貫の5・4制を導入する案は、妥当性に疑問がある。まず、学校施設配置の全体方針がない状態での個別方針であり、しかも検討不十分な5・4制の導入は納得できない。また、竹尾緑地は湿地帯で軟弱地盤であり、上流部にため池もある。文科省の学校施設整備指針にある地質・地盤・地形の検証が不十分ではないか。よって、竹尾緑地案は、仕切り直すべきでは。

【答】 方針については、全体方針より新設校の決定を優先すべきと判断した。5・4制は、開校を急ぐた

め附属機関での検討と同時進行になった。安全性は、学校の配置と土木技術によってクリアすると考えている。しかし現在、この案が凍結となったため再協議していく。

【問】 今後、3つのことを同時進行で取り組むべきだ。①学校施設配置の全体計画策定②それを踏まえた学校新設計画③現状の過密状態緩和の緊急な対応

【答】 ご提言を重く受け止め、慎重に急いで協議していきたい。

【その他の質問】
・待機児解消等でよりよい保育を



校舎増築で運動場は更に「手狭に」

質問 公共施設の統合・ 廃止・民営化は

【答弁】
一部廃止決定、他の施設
は今後個別に見直す

【問】 市営納骨堂の民営化と建て替えについて利用者に説明して一年経過するが、その後は。

【答】 利用者へのアンケートをおこなった。その結果、利用料はなるべく少なくして欲しいという意見が多かった。どれくらいの数の納骨壇を新規利用者に販売すれば利用者の負担を減らせるか、最終的な計画策定をおこなっているところである。

【問】 市立大和保育所は老朽化が進んでいる。今後、施設の検討は。



建替が検討されている市営納骨堂

【問】 大規模改修や建て替え時期について、現段階では決めていない。

【答】 いつなん時、災害が起こるかわからない。耐震化など早く進める必要があると思うが。

【問】 中期財政見通しの中の一つの案として、民営化の検討もおこなっている。民間で立て直すという形もあるので、保育所を公共施設としてどうしていくのか個別計画・方針等で示していきたい。

【その他の質問】
・令和2年度行政組織の変更の目的と内容について

質問 東福岡駅周辺 にぎわい再生計画は

【答弁】
この事業をしつかり
進めていく重い決意だ

【問】 平成28年に請願書が提出されたが、この計画のゴールはいつか。

【答】 協議会で計画が策定されたら今年6月を目途に協議会主催で住民説明会をし、実施計画の調整など内部で協議を進めていきたい。

【問】 東福岡駅周辺のビジョンは。

【答】 生活利便施設の立地誘導を図り、魅力的な地域拠点の整備を進める。連絡通路で神興と神興東がつながれば、両方の地域にメリッ



にぎわい再生計画の早期実現を

【問】 小・中学校及び体育施設について校舎や体育館のLED化は。

【答】 令和2年度に調査、設計費を計上。段階的に機器の交換工事に取り組む予定。体育センターについて予定はないが、公共施設等総合管理計画の方針のもと更新すべきと考えている。

【問】 学校プールの現状と課題は。

【答】 老朽化対策が今後の大きな課題。他市のプール施設の利用も含め、建て替えをどうするのか、調査研究を行っていく。



榎本 博



中村 清隆



中村 晶代

【質問】
小中一貫5・4制
今後の教育方針は

【答弁】
中学校区単位で小中
9年間を見通した教育へ

【問】
生徒数の増加が更なる課題とな
っている。過大規模校解消に向け
市は、昨年末に小中一貫校、なか
でも九州ではまだ例がない5・4
制の導入を明言した。市内全ての
小・中学校に導入していく方針な
のか。

【答】
市全体に小中一貫教育を導入し
ていく方針だが、全てが5・4制
という訳ではない。各中学校区の
実情に合わせ、9年間の小中連携
を強化した教育システムの導入に
向けて、これから調査研究し協議
していく予定だ。



今後、過大規模校になる福間中学校

【問】
待機児童と届出保育施設について
現在の待機児童数は何人か。ま
た、認可保育園に申し込んだが入
れず、届出保育施設に通っている
人もその数に入っているのか。更
に届出保育施設にも認可保育園と
同様に、園児の健康診断料の全額
補助や兄弟割を市独自で出来ない
のか。

【答】
待機児童数は2月1日時点で1
81人。認可保育園に申請した人
は取り下げない限り待機児童数に
入っている。その中で何人が届出
保育施設に通っているかは把握
していない。また、財政が厳しく
市独自の補助は難しい。



蒲生 守

【質問】
竹尾緑地に学校
建設は妥当なのか

【答弁】
安全性を含めて課題が
あることは理解している

【問】
竹尾緑地取得にあたり、平成21
年に市民へ出した公文書に「重要
な自然環境の地域については、空
間そのものをそのままの形で確保
する方針」とあるが、市の公式見
解を変更するのか。

【答】
社会的情勢の変化に伴い、公益
的、必要な施設ということでも、ま
た学校用地として公園の一部なり
を廃止することについては、やむ
を得ない。

【問】
福間町史に活断層が存在すると
記載されているが市の見解は。



安全が最も大切 竹尾緑地は疑問

【答】
著者の下山正一氏に確認をした。
可能性は低い、断層である限り
絶対動かないということは言えな
いと認識を持っている。

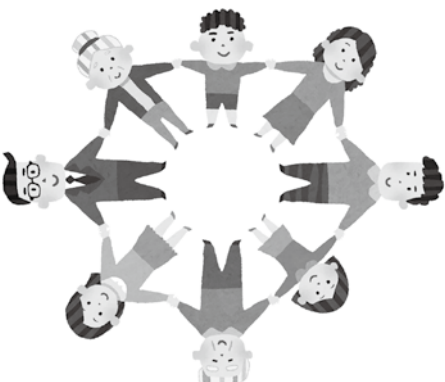
【問】
竹尾緑地の上部にあるため池は、
今年度策定するため池ハザードマ
ップの対象池か。また、いつまで
に結果が出るのか。

【答】
防災重点ため池の一つになっ
ている。90力所の調査を行うためマ
ップ完成は令和2年度末になる。
【その他の質問】
・児童保育所の増設と運用も問題

【質問】
4月の組織変更で
何が変わるのか

【答弁】
地域・市民団体等・行政の
共働を強化させる

【問】
4月からの組織変更で郷づくり
支援課が、まちづくり推進室に統
合されて郷づくり支援係になる。
そのため一部では課から係への降
格との認識がある。また同じ部署
内に市民共働推進係を新設する
が、どのような目的があるのか。



いろんな立場の人が力を合わせて

【問】
市政運営の指針に「市民共働」
「対話重視」と掲げながら、重要
な案件については市から決定事項
の報告が多く、それを受けた市民
の中には不満を感じている人も
いる。市の見解は。

【答】
市が進める事業、施策、計画の
情報を、みんなですめるまちづ
くり基本条例の理念にのっとり
しっかりと市民に伝えていく。自治
会や郷づくり推進協議会をはじめ
、市民の皆様とご力を合わせ
ることができると考えながら、
まちづくり基本構想で描く福津市
の将来像に向けた取り組みを推進
していく。

【質問】
新設校案は保護者の
意見を聞いては
ないのか

【答弁】
現場主義に立ち返って
努めたい

【問】
新設校や小中一貫校の話は保護
者への説明はあったのか。

【答】
1カ月の短い期間だったので、
まずはPTA役員に説明したが、
その後竹尾緑地案は凍結になった。

【問】
スクールバスを導入し学校選択
制や校区再編について、生徒や保
護者にアンケート調査を行って
はどうか。



秦 浩

【答】
特認校制度の拡大など保護者の
意見を聞く必要がある。今後アン
ケートをする方向で協議してい
く。



凍結中の新設校案・竹尾緑地

【問】
市の介護計画について
介護老人福祉施設の増設は考え
ているのか。

【答】
介護老人福祉施設の待機者数が
増えてくれば必要と思っている。

【問】
公園について
宮司地区に公園がないが都市計
画を見直して公園計画を立てて
はどうか。

【答】
宮司地区に公園は必要であろう
と思っている。これについては都
市計画公園の見直し等も行ってい
かなければならないと思ってい
る。



八尋 浩二

市街化調整区域の土地利用について

県と協議を重ね計画を検討しつつ

見坂トンネルの開通により、県道30号線の交通量が増えている現状を鑑み、県道沿いの土地利用規制の緩和および開発を進め、地域住民の利便性の向上や地域の活性化を期待するが市の考えは。

交通量が増加しても市街化区域の編入要件とはならないため、規制を見直す予定はない。

農地法の規制では建物は建設できないが、他の用途には転用ができると聞いたことがある。農地法では転用ができないのか。



県道30号線沿いの農地の現状

その地域は第一種農地であり、農地を守るという前提で区分されている。現段階での農地転用は難しいと考える。

将来、農業地域へのビジョンがあるのか。

【その他の質問】
・防災について
・地域商社「いいざい」について



尾島 武弘

学校新設等で不足する財源の創出は

公共施設の統合・廃止・民営化を推進する

中期財政見通しでは、令和2年度から5年間で77億円の財源不足が予想される。見直しする公共施設名と財源創出方法は。

エンゼルスポットは廃止決定。わかたけ広場キャンプ場・宮司公民館は廃止、大和保育所・夕陽館・ほたるの里は民営化、文化会館と中央公民館の統合等を検討する。

竹尾緑地に新設校を建設した場合、私の試算では市の負担額は約45億円、手光案約79億円になると思うが、財源の調達は可能なのか。



民営化の対象とされている夕陽館

増額分は目途が立っていない。

手光案の建設費の財源創出のため、福岡中学校改修建設計画の事業費を縮小することはないか。

それはない。予定通り進める。

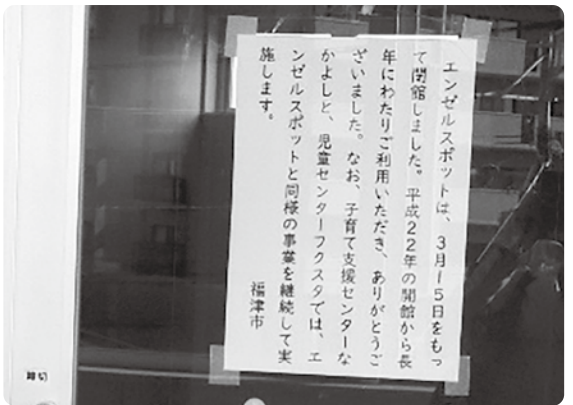
新型コロナウイルス対策は
市内で発生したときの対応と学童保育所での感染予防対策は。

感染症対策は国・県が行い、市は市民への情報提供や感染予防対策の啓蒙等をする。学童保育所には消毒薬とマスクを配布し、定期的に状況を調査している。

行財政集中改革プランの見直しは

見直し後の基本方針を早急に決定し公表する

行財政集中改革プランが平成28年度に策定されたが、平成29年2月から8月にプラン全体の見直しを検討され、年間取り組み検証が公表されている。しかし、公共施設のうちの5施設については、その後の取り組みや進捗状況の公表や説明がなされていないが。



閉館のお知らせが寂しいエンゼルスポット

エンゼルスポットの廃止をこの時期に急に決めたのはなぜか。周知期間があまりにも短く乱暴である。働いている職員や利用者のことを大切に考えていないのではないか。

夕陽館は民営化を推進、エンゼルスポットは廃止、他の3施設については当面現状維持としている。検討する期間を設け、取り組み内容の公表はなるべく早い段階で行っていく。



田中 純子

働いている職員や利用者には、もっと早い時期で決断し周知すべきだったと反省している。契約期間は昨年11月までだったが3月まで延長し、ぎりぎりまで家賃交渉や民間業者との調整などを行い協議してきた。しかし、中期財政見通しや学校建設の面からも、財源捻出が最優先となり廃止を決定した。

幼児教育の充実を

保育の質の向上や環境整備の充実に努める

保育施設の質的内容の向上は。

子どもの豊かな育ちを支える環境整備、保育士の力量向上に向けた研修の支援、子育て世代包括支援センターでの出産前から就学前母子の支援に努める。



中学校建設候補地の竹尾緑地駐車場周辺

大和保育所における運営に関する審議はどうなるのか。

行財政集中改革プランを基に議論する。民営化の在り方について、丁寧なプロセスを経て検討する。



下山 昭博

新設校建設の具体的内容および小中一貫教育はどう進めるのか。

竹尾緑地に中学校新設を進めていたが、凍結中である。小中一貫教育では、児童・生徒・教職員により良い教育環境となるよう各中学校区の実情に応じた内容で進める予定である。